

## 資料編

### ビジョン検討組織及び用語の解説

1	ビジョン検討組織	104
2	用語の解説	105

## 1 ビジョン検討組織

## 福山市観光振興ビジョン策定懇話会委員

委員名前	所属など	役職	備考
安川 悦子	福山市立女子短期大学	学 長	会長
石井 耕二	福山商工会議所	常務理事・事務局長	副会長
宇田 完	福山市自治会連合会	副会長	
坂本 省三	福山ホテル旅館組合	組合長 (福山ロイヤルホテル取締役支配人)	
大福 茂経	広島県福山地域事務所	総務局長	
高島 順一	広島県東部旅行業者連絡協議会	会 長 (JTB 福山支店長)	
徳永 行紀	(社)福山青年会議所	地域開発室長	
野田 茂信	JR 西日本旅客鉄道(株)福山駅	駅 長	
信岡 勇	(社)福山市観光協会	副会長	
林 和子	(社)広島県バス協会	会 員 (鞆鉄道(株)代表取締役社長)	
平田 宏二	福山大学	助教授	
昼田 辰枝	福山市女性連絡協議会	理 事	
山田 益司	(社)広島県夕ツ-協会 東部支部	支部長 (グリーソクツ-(株)代表取締役)	
渡辺 幸三	福山物産協会	主 幹	

## 2 用語の解説

### 《ア行》

#### ●アイデンティティー

自分が自分であるという独自性，主体性。都市におけるアイデンティティーとは，他の都市とは異なった都市の特性，個性のことで，本市が持つ確固とした本市らしさのこと。

#### ●「安・近・短」

安い費用で，近くの観光地に，短い日程で旅行する旅行形態。

#### ●「安・遠・短」

旅行費用の価格破壊などにより，遠くの観光地へ安く，短い期間で旅行する旅行形態。

#### ●入込観光客

福山市外からの来訪観光客。

#### ●エコツーリズム

生態系や自然保護に配慮し，旅を通じて環境に対する理解を深めようという考え方。また，そのような旅のしかた。

#### ●オルタナティブ・ツーリズム

新しい観光の概念で，その内容は，①エコツーリズム（環境に配慮した観光）②グリーンツーリズム（農村における農村資源を活用した観光），③歴史的景観観光（まちの発見と保存による風格ある町並みづくりと観光），④産業遺産ツーリズム（産業遺産の保存と活用を行うもの）などを含み，環境や文化の悪化，過度な商業化を避けつつ，観光地本来の姿を求めていこうとする考えや旅行スタイル。

#### ●オールイン（all-in）

市民・観光関係事業者・行政などが一体となった取組。

### 《カ行》

#### ●観光消費額

観光客が交通費，宿泊料，土産品代，飲食代，入場料などに消費した観光消費の総額。

#### ●観光立国行動計画

2003年（平成15年）に，国土交通省により制定された。海外からの来訪者を現在のレベルから2010年（平成22年）に倍増させることを目標としているが，それを達成するため，「観光立国実現への課題と戦略-日本ブランドの輝きを高めよう」，「観光立国への総合的な戦略展開 住んでよし，訪れてよしの国づくり」をキャッチフレーズに，政府を始め広く国民が観光への認識を深め，国の総力を挙げて，その目標に挑戦しなければならないと示した計画。

●観光立国推進基本法

今年度、「観光基本法」を全部改正して制定され、観光はわが国でさらに重要な施策に位置づけられました。今後、政府は、観光立国に関する施策のマスタープランを取りまとめ、閣議決定するとともに、法の趣旨を踏まえて、地域の魅力ある観光地づくりの取組に対する支援など、観光立国の実現に関する施策を、関係省庁が連携して推進することとしている。

●北前舟（きたまえぶね）

江戸時代から明治時代にかけて、大阪から瀬戸内海、関門海峡を経て、北陸などの日本海岸の諸港を結び、後には北海道にまで延長された航路を往来した回船。

●キャッチコピー

人の注意をひくことを目的とした短い宣伝文や広告文。

●共同キャラバン

複数の人や団体が共同して宣伝・販売などのため、一緒に各地を回ること。

●グリーンツーリズム

農山漁村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。農山漁村で楽しむゆとりある旅行スタイル。

●コンベンション

大規模な会議、展示会。

《サ行》

●産業観光

工場など生産現場の見学、伝統工芸などの特産品づくりの体験を目的とした観光。

●シティセールス

積極的に都市の魅力を外部にアピールし、さまざまな価値（人・お金・モノ・情報など）を都市に取り込んでいく活動。

●総観光客

市外観光客と地元観光客の総和。

《タ行》

●都市観光

都市を見る、学ぶ、味わうなど都市を体感することを目的としたもの。具体的には、買い物、飲食、施設（美術館・博物館・資料館・動物園など）など都市にある施設や営みを訪れる観光。

●都市ブランド

地域環境の中で育てられたその都市ならではの優れた魅力あるもの。

●データベース化

収集した情報を、検索しやすいように分類、蓄積することをいう。

《ハ行》

●ひろしま観光立県推進基本条例

観光立県を実現するための基本理念を定め、県の責務や県民、観光事業者、観光関係団体の役割を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定め、観光立県の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に、2007年（平成19年）に制定された。

●フィルムコミッション

撮影協力機関。映画のロケーション撮影の際に発生する業務を撮影者に代理して行う機関。撮影場所を使用するための申請、地元住民との調整、宿泊施設・警備会社・エキストラの手配などを行う。

●ホスピタリティー

来訪者などを親切に迎え歓待すること。もてなしの気持ち。

《ヤ行》

●ユニバーサルデザイン

年齢、性別、身体的能力、国籍、文化など人々のさまざまな個性や違いを超えて、すべての人が快適に生活できるように、すべての人に配慮したまちづくり、ものづくり、人づくり、仕組みづくりを行っていかこうとする考え方。

《ラ行》

●ローズマインド

やさしさ、助け合い、思いやりの心。

《ワ行》

●ワークショップ

教師から生徒への一方通行な知や技術の伝達ではなく、参加者が主体的、積極的に参加し、頭や言葉だけでなく、「体験」を重視し、「双方向性」や「相互作用」を活かした参加体験型のグループによる学習や創造の場。

（所定の課題についての事前研究の結果を持ち寄って、討議を重ねる形の会議や研修会など）

●ワンストップサービス

必要とするサービスや商品をすべて1カ所で提供することで利便性を高める手法のこと。

